

北鶴橋小学校・鶴橋小学校 学校適正配置検討会議（第6回） 会議録

1 日時

令和5年12月13日（水） 午後7時から

2 場所

鶴橋小学校 生活科室

3 出席者 ※対面と書面の併用による開催

（委員）

石山 豊子委員、井上 恵滋委員、岩佐 清巳委員、川上 知紀委員、川北 和敏委員、
高岡 市朗委員、藤井 智顕委員、政木 茂晃委員、宮代 久也委員、森口 勇委員

（学校）

光井 栄雄 北鶴橋小学校長

近藤 英幸 鶴橋小学校長

（教育委員会事務局）

筋原 章博 生野区担当教育次長

小原 聡 生野区教育担当部長

近藤 律子 学校環境整備担当部長兼生野区役所こども未来担当部長

山東 昌弘 学校適正配置担当課長兼生野区役所地域活性化担当課長

中條 勝統 生野区役所地域活性化担当課長兼生野区教育担当課長

岡永 直記 学事課学校適正配置担当課長代理兼生野区役所地域まちづくり課地域
活性化担当課長代理

竹中 一郎 生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理兼教育政策課生
野区教育担当課長代理

村田 良平 学事課担当係長

藤井 啓太 生野区役所地域まちづくり課担当係長兼教育政策課担当係長

角野 真希 生野区役所地域まちづくり課兼教育政策課担当係員

白石 秀一 生野区役所地域まちづくり課兼教育政策課担当係員

（生野区役所）

大川 博史 生野区役所企画総務課長

（傍聴）2名

4 議題

（1）学校施設の整備計画及び学校適正配置の実施時期の変更について

(2) その他

5 会議資料

- ・次第
- ・議事資料 鶴橋小学校の西校舎棟増築その他工事のスケジュール変更に伴う今後の対応について
- ・参考資料 第5・6合併号 北鶴橋小学校・鶴橋小学校 学校適正配置検討会議ニュース（案）

6 会議内容

(竹中教育政策課生野区教育担当課長代理)

- ・それでは第6回、北鶴橋小学校・鶴橋小学校 学校適正配置検討会議を開催させていただきます。
- ・本日、何かとお忙しいところお集まりいただきましてどうもありがとうございます。
- ・本日司会を務めさせていただきます、生野区役所の竹中でございます。
- ・開会に先立ちまして、生野区長の筋原よりご挨拶申し上げます。

(筋原生野区担当教育次長)

- ・生野区担当教育次長、生野区長の筋原でございます。本日はお忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。
- ・この度、学校再編に向けて、鶴橋小学校の校舎建て替え工事の入札を行いました、落札に至らず、業者と契約することができない状況となりました。改めまして心より深くお詫びを申し上げます。
- ・入札取り止め以降、子どもたちの教育環境や学校運営の影響等を総合的に考えまして、今後の対応について、関係各所署と検討調整をして参りました。
- ・本日は校舎の建て替え工事に係る今後の対応案等につきましてご説明をさせていただきますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

(竹中教育政策課生野区教育担当課長代理)

- ・ありがとうございます。この会議につきましては、会議録作成のため、録音させていただいております。録音の関係上、発言の際には、マイクをご使用いただきますようお願いいたします。
- ・なお、本日ですが、石山委員、岩佐委員、川上委員、高岡委員、藤井委員が所用のため欠席と伺っております。また、井上委員ですが、所用のため少し遅れると伺っておりますのでご報告しておきます。
- ・それでは早速ですが、議題の学校施設の整備計画及び学校適正配置の実施時期の変更

につきまして、説明を事務局からお願いいたします。

(山東教育委員会事務局総務部学校適正配置担当課長)

- ・皆様こんばんは。教育委員会事務局学校適正配置担当課長兼生野区役所地域活性化担当課長の山東です。よろしくお願いいたします。
- ・議事資料の方につきましては、先日、それぞれの地域におきまして事前に説明させていただきました内容となりますが、改めましてご確認いただけたらというふうに考えてございます。
- ・それでは着座にて、資料に沿って説明させていただきます。
- ・議事資料をご覧になっていただきたいんですけども、北鶴橋小学校と鶴橋小学校の学校再編にあたりましては、鶴橋小学校におきまして、令和8年4月までに、西校舎棟増築、以下新校舎と言いますが、工事を行い、新しい学校を開校するということとしておりました。
- ・本年9月からは新校舎の工事に必要な仮設校舎の建て替え工事を実施しており、来年から新校舎の工事等を実施する予定としておりました。しかしながら、今般、新校舎の工事等に係る入札の結果、工事請負業者が決まりませんでした。
- ・このため、令和7年度中に新校舎を完成させることができない状況となりまして、令和8年4月に新校舎で開校することを断念せざるを得ないということとなりました。
- ・つきましては今後、次のように対応して参りたいというふうに考えてございます。開校を心待ちにしていた児童や保護者、地域住民の皆様にはご心配やご不安を与えることとなりまして、改めまして深くお詫びを申し上げます。
- ・次に1番の、入札において工事請負業者が決まらなかった状況等についてでございますが、児童の教育環境を早期に改善することを踏まえ、最短の工事工程を選択し、令和7年度中に新校舎を完成させる予定で、令和5年9月に入札の方を行いました。が、工事請負業者が決まらなかったということになりました。
- ・工事請負業者が決まらなかった、入札取り止めとなった理由等につきましては、再入札等に影響を及ぼすことから、公表はできませんが、本市の入札資格を有する業者に対してはヒアリングを行ってございまして、ヒアリング結果や昨今の本市の入札状況を踏まえ、再入札の際には必要な設計の見直しを行う必要がございます。
- ・一般的に設計見直し後、入札準備手続きや入札期間に4ヶ月程度必要となります。業者決定後、仮契約を行った後の市議会におきまして、議会の承認を受け、契約締結が可能というふうになります。
- ・注釈のほうをつけてございますが、入札取り止めとは、開札を行ったが入札が成立しなかった場合でございまして、一般的に入札参加者がなかった、入札参加者はあったが入札の内容が無効だった、入札参加資格無しで無効、失格等のケースでございます。
- ・次に、裏面の方ですね、2番。今後の対応について、でございます。

- ・児童の教育環境や学校運営への影響等を総合的に勘案し、今後、増築工事に係る再入札を行い、新校舎完成後に新しい学校を開校したいというふうに考えてございます。
- ・今後、再入札を行いますが、設計の見直しに伴い、当初計画のスケジュールが延びることとなるため、新校舎は令和8年度中の完成となります。
- ・これらのことから、北鶴橋小学校と鶴橋小学校の学校再編の実施時期を、令和8年4月から令和9年4月に、変更する方向としたいというふうに考えてございます。
- ・こちらの方も注釈のほうをつけておりますが、統合時期の変更につきましては、今後、教育委員会会議において決定後、改めて公表していく予定でございます。
- ・また、新校舎は令和8年度末までに完成し、令和9年4月からの開校予定で考えていますが、校舎完成後に、グラウンド下への雨水貯留槽施設の設置、また整地工事等の外構工事を順に実施しなければならないため、開校後の2ヶ月程度の間、グラウンドの大部分が使用できない見込みとなっております。
- ・次に3番、鶴橋小学校全体工事スケジュールの方でございますが、こちらは上段に変更前と、予定ではございますが変更後のスケジュール、下段の方に示しておりますので、ご参照いただけましたらというふうに思います。
- ・以上が私の方からの説明となります。
- ・繰り返しにはなりますが、開校を心待ちにしていました子どもたちや保護者、地域住民の皆様には、ご心配やご不安を与えることとなり、またこれまでの学校適正配置の取り組みにおきまして、皆様方には前向きにご協力をいただいていた中で、大変心苦しい内容となる状況をお伝えすることとなり、誠に申し訳なく思っています。
- ・引き続き、ご理解ご協力賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。

(竹中教育政策課生野区教育担当課長代理)

- ・ただいまの説明につきましてご意見、ご質問ございましたらよろしくお願いいたします。

(委員)

- ・スケジュールのところなんですけど、仮設の校舎使用の期間が長いですね。解体があつて、そのあと雨水の貯留槽の設置に入ると思います。
- ・それで、この期間の、言ってみたら、生徒の運動施設に対してどうお考えなのかっていう。
- ・今仮設校舎が建っています、運動場は全く使えません、という状況なんですよ。これも建設委員会でもお話ししている分にはなるんですけど。
- ・校長先生は分かってはるかなとは思んですけど、ストレスたまっています、子どもたちが。それに関してストレスたまっている状況で、教室内で物音が大きく聞こえたりだとか、そのストレスのはけ口が同級生であつたりだとか、下級生であつたりだとかっていう状況になってきています。

- ・実際、今その状況の中、この期間を延ばすっていうことに対して北鶴橋さんと合併してからまだ学校使います。校舎は建て替え終わっていますけど、グラウンドが使えません。まだ2ヶ月、3ヶ月延びますよっていう話の中で、そのストレスの緩和をどうお考えなのかっていうのが一番の問題なんですよ。

(山東教育委員会事務局総務部学校適正配置担当課長)

- ・今回の結果によって、今ご意見いただきましたようにですね、グラウンドの大部分が使えない状態になってしまったということですが、これは我々教育委員会、学校の方ですね、校長先生とも十分にこの間もご相談はさせていただいているんですけども、運動会をどうするであるとか、日頃の教育活動における、子どもたちの運動といいますか、今ありましたそのストレスということも含めてですね、運動場自体はちょっとこのような状況にはなるんですけども。
- ・もと鶴橋中学校を活用しながら、また、それよりも、いい形で何か他の公園なりを使うということも可能であれば。できるだけ子どもたちの工事による負担、ストレスを軽減させるように学校と十分に連携しながら、また校長先生、学校の意向を踏まえながら、我々はしっかりとサポートしていきたいというふうに考えてございます。

(委員)

- ・一応今は冬なんで、寒い中移動っていう形で。2時間とっていただいているんですよ、体育の時間であったりだとか、教育上の体育の時間であったりだとかっていうので、グラウンド、もと鶴橋中学校に行って使うっていうのは全然大丈夫なんですよ。
- ・ただ、休み時間に遊べないんですよ。子どもたちって勉強だけっていうことでもない。言ったら間の時間帯も準備、休み時間って基本準備したりだとか、いろいろする時間なんでしょうけどね本来は。そうなんですけども、やっぱり準備した後、空いた時間で子どもたちも外に、運動場に出て、ドッジボールであったりだとかいろいろしていたんですよ。そういった環境がもうすべて総崩れになっている状態。
- ・体育館を開けてもらっている時間帯もあるんですけど。その分の負担が先生に対してすごいっていうのが一番大きいんですよ。先生は先生でやんなあかんこともあってそこに時間を費やすことができない時間だっただろうと思うんですけど。1時間目、2時間目の間の休み時間であったりだとか、今お昼休み開けていただいているんですよ。体育館であったりだとかそういったところの、その環境整備っていうのがやっぱり、入れてもらわないと。
- ・僕らも僕らで保護者に対してっていうのもあるんですよ。僕も基本保護者になるので、子どもがやっぱりこう帰ってきて、運動不足になってきているのもう目で見分分かる。
- ・いきいき活動もあります。いきいきの時もグラウンドを全部使って遊んでいた子ども

たちが、今一切外に出られないという状況の中で、預けているけど、勉強すりゃいいんでしょうけどね。宿題したりとかいろいろできることあるんでしょうけど、やっぱりそういうのも、運動不足に繋がったり、運動能力の低下に繋がるっていうのも、ちょっとご理解いただきたい。それに関して、ちょっとだけスケジュールの中に、このスケジュールというよりは、小学校のこの再編の中に組み込んでいただきたい。

- ・何のためにやっているのかっていう話でもあるんですけど。どこが一番ストレスたまっているの、どこが一番負荷がかかっているのっていう、もうそこまでいくとやっぱり子どもたちなんで。子どもの次ってどこなんだって言ったら、先生なんですよ。親に負荷はかからないですほとんど。実際ね。関わらない人の方が多いと思う。
- ・やっぱりここに、毎日来てる人たちの方が負荷かかるんで、やっぱりそういうところもちょっと考えた上でのそのスケジュールであったりだとか、内容のね、話をしていたきたいっていうのは一番思ってる部分です。

(山東教育委員会事務局総務部学校適正配置担当課長)

- ・今いただきましたご意見も踏まえまして、休み時間がそういう形に、学校の方もですね、体育館を開けていただいたりとか、ということは今やっていただいているところではありますけども、また子ども、学校の両方で負担がかからないようにどういった工夫でできるのかということを、学校のご意見、ご意向をお聞きしながら、しっかりとそこは支援していきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

(近藤鶴橋小学校長)

- ・鶴橋小学校の校長の近藤です。
- ・本当にさきほどのご意見のように、子どもたちへの負担がやっぱり、日にちがたつほど増えてくるっていうのはもう事実だと思います。また、教職員の方にも負担がかかるっていうことも、事実です。
- ・今のところ子どもたちはカードゲームだとか、普段今までできなかったゲームをやるっていうことで、遊び時間を楽しく過ごしている子もいます。ただ、現本校の子どもたちはやっぱり野球が好きで、本当に運動場に入れて、野球をしていたっていうのが、工事が始まる前までの現状です。
- ・その中で、教育委員会の方の協力もあって、今ある狭いスペースで、今建っている仮校舎を実際に教室として使うまでの間のスペースをどうやって、運動不足に活用できるのかということを、一緒に考えさせてもらっています。
- ・その中でお願いしているのは、この小さいスペースでできる、例えば縄跳び。ただ単に縄跳びがあっても子どもたち、興味がわからないので。縄跳びが飛びやすいジャンピング台とかっていうものを、購入する。
- ・あとは野球好きの子どもたちが多いので、狭いスペースでできるストラックアウト、

そういう器具があるんです。

- ・そういうものの力を貸してもらうだとか、子どもたち、この限られたスペースの中でできる、体力保持のためにできることを考えて、今準備の方をしていっている段階です。
- ・ただ、すぐというふうにはなかなかならないのが現実なんで、できるだけ早く、子どもたちにそういう環境をね、整えるように今考えている途中です。

(竹中教育政策課生野区教育担当課長代理)

- ・その他、ご意見ご質問等ございませんでしょうか。
- ・続きまして、参考資料として付けております、学校適正配置検討会議ニュースの案でございますね。それにつきまして、説明を事務局からお願いいたします。

(中條生野区教育担当課長)

- ・生野区役所の中條でございます。いつもお世話になっております。
- ・こちらの資料の方につきまして私の方からご説明をさせていただきます。着座にてご説明させていただきます。
- ・学校適正配置検討会議の内容につきましては、会議の終了後、区役所のホームページに掲載するとともに、学校適正配置検討会議ニュースとして、地域回覧や保護者への配布を行っております。
- ・本日ご説明させていただいております、学校の適正配置に向けた工事スケジュール、学校適正配置の実施時期の変更予定について、今回の検討会議ニュースに掲載しまして、地域回覧や保護者への配布により、周知を行う予定としておりまして、案をお示しさせていただいております。
- ・事前に案をお送りさせていただいたところですが、1ヶ所だけ、少し修正ございまして、そこを先にご説明させていただきます。
- ・A3の、見開きの方で、右側、入札において工事請負業者が決まらなかった状況等についてというところで、先ほど議事資料のところでもご説明させていただいた内容のうち、三つ目のところ、入札のスケジュールですね、再入札のところの必要期間と、その辺りのスケジュール感等、手続きについての説明のところが抜けておりましたので、事前にお送りした分から追記をさせていただきます。
- ・こちらの検討会議のニュースの配布先といたしましては、北鶴橋地域、鶴橋地域での回覧と、北鶴橋小学校、鶴橋小学校の在校生の保護者の方々への配布、それから北鶴橋小学校区、鶴橋小学校区の未就学児の保護者の方への直接の郵送等を予定しております。
- ・時期としましては、週明け、18日から19日あたりに、学校及び地域の会館に持ち込みをさせていただきまして、配布、回覧をお願いしたいと思っております、未就学

児の保護者の方々へも 12 月 19 日あたりに合わせて発送させていただこうと考えております。

- ・今回検討会議のニュース案を作成して事前にお送りさせていただいているところですけれども、ご意見ございましたら、この場で頂戴したいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

(竹中教育政策課生野区教育担当課長代理)

- ・今説明のございました検討会議ニュース案の内容につきまして、見ていただきましてご意見等がございましたら頂戴したいと思います。よろしくお願いします。

(委員)

- ・入札っていう話なんですけど、多分毎回出てくるんですけどこれ、次大丈夫なんかなと。多分これ見ても、みんな思う部分なんですよ。
- ・何とかそこ解消できるような、何かこう入れれないかっていう話もあるんすよね。
- ・これもう、入札通る前提のスケジュールでしかないじゃないですか。既に 1 回失敗してますよと、できていませんよっていう状況の中で、次もあかんかったらどうするんだっていう意見の方が多分多いと思うんです。
- ・実際、僕らは会議に出てきているんで、もうお任せするしかないっていう状況にはなるんですよ。ただ出てきてない人に対してこれ配るんですよ。だからこの中からどうやったら、次大丈夫、次はいけるんやっていう、その認識がとれるのかっていうのも考えていただいた方がいいのかなと思います。
- ・実際これ見て、次は大丈夫なんやって思える人が何人おるねんいう話になるんですよ。地域に配るっていう状態はいいんですけど。自信持って言えますか、っていう話なんですよ。

(山東教育委員会事務局総務部学校適正配置担当課長)

- ・はい。ご意見はごもっともだと思います。
- ・我々としてはですね、ご説明している次の入札に向けて、ご心配いただいているんですが、もちろん業者と入札を成立させていくというところで、関係部局の方もですね、ちょうどこの入札において工事請負業者が決まらなかった状況等についてというところの 2 ポツ目にはなると思うんですが、前回の、なぜ入札が決まらなかったのかというところについて、業者に対してのヒアリングを行った上で、その結果ですね、また、この間ご心配されているところという、様々、大規模な公共建築工事がそういう状況になっていることもあってのご意見だと思います。
- ・そういった状況も踏まえて、次の入札については万全を期して、手続きの方を進めているということです。書く表現としては、この表現でということでご理解いただけ

ればなというふうに思います。

(大川生野区総務課長)

- ・少しいいですか。
- ・山東からあった内容をですね、このニュースの見開きの左の下の今後の対応について、のところに盛り込むという形で少しでもその、さきほど委員からあったご意見、他の方々の不安を払拭できるように、ちょっと整理をすれば、まだマシになるのかなという気はするんです。
- ・今書いてますのが「児童の教育環境・学校運営の影響を総合的に勘案し、再入札を行い」ということありますけども、「今後再入札を行います、設計の見直しに伴い」のところを膨らまして、ヒアリングを踏まえ、入札がうまいこといくようにっていう表現ではないですけども、そこがちゃんと進むように、設計の見直しを行い、というような形で、強調する形で、整理をさせていただくというのが今できる表現として最大限というか、精一杯なところかなというふうに思いますが。そんな感じでいけそうですか。

(山東教育委員会事務局総務部学校適正配置担当課長)

- ・また調整させてください。

(委員)

- ・内容が駄目っていうわけじゃないんですよ。ただ、方向性は多分見たらわかるんです、みんなわかるんですけど。言ったら、親にも、若い人から、幅広くいっぱいいます。
- ・町内会にも高齢の方がいます。何のことかわからないような言葉で書かれても、みんな理解できない。そこをやっぱ緩和してもらわないと、伝わらないんで。伝わらないもの出しても仕方ないじゃないですか。
- ・そこを伝えるように、書き加えるであったりだとか、難しいところをちょっと砕いてみるだとか、そういうところを考えて、こういうのを出していただけたら、みんながわかりやすいと思う。そういったところをちょっと配慮してもらえたら多分みんなわかりやすいんで。頑なにこう硬く硬く書いてしまうと、もう役所が言ってるだけやんっていう言葉にしかならんのですよ。僕、前にもこの紙ペラで説明できるのかっていうお話したじゃないですか。そういうのじゃないんですよ。みんなが分かる、分かりやすい言葉でとか。
- ・言うたらさっき大川さんが言っていた、そういう言葉であったりだとかっていうのも、入れるべきではないかも分かんないですよ。わかんないですけどもうちょっと砕いてみて、説明していただけるような内容にしてもらえた方がわかりやすいと思います。

- ・役所が出しているというか、もう、そのまんまじゃないすか。硬い言葉でしか書いてないんで、一方的にしか言われてないような感じでしか捉えない人だって多分いると思うんですよ。
- ・そういうのをちょっと砕けるとこ砕いてみてもらったりだとかっていうそこをちょっと配慮していただけたら多分もっとみんな分かりやすいと思う。

(山東教育委員会事務局総務部学校適正配置担当課長)

- ・はい。今ご意見、改めていただきましたので表現を膨らませるということと、わかりやすく、もうちょっと砕いたという形で、また文章については考えたいと思いますのでよろしく願いいたします。

(竹中教育政策課生野区教育担当課長代理)

- ・その他ご意見など、ございませんでしょうか。
- ・次に議題の2番になります。その他としまして、どのようなことでも構いません。ご報告とかでも構いません。ご意見等ございましたら、よろしくお願いします。

(委員)

- ・入札時期とかって、ここにいてる人たち、全員知っているんですか。

(中條生野区教育担当課長)

- ・入札情報については、事前には公表できないことになっていますので、両地域の方、どなたにも、それはお伝えしていない状態になっております。

(委員)

- ・実際、スケジュールはわかるんですけど。それまでの間であたりだとか、そういった予定であったり、そういう言える範囲っていうのはどこまで。もうこのスケジュールになってる部分だけっていうことですかね。
- ・言うたら、市議会で決まった後、どういった動きになるのかであったりだとかは聞けないんですか。工事が始まる時期。工事が始まる前の準備期間であったりだとか、工事始まる前ってその業者が見に来たりすることにはなってくると思うんですよ。
- ・現場の調査に来たりだとか。解体であったり、仮囲いまた組み直してっていう形にはなってくると思うんですけど。
- ・そういったときに子どもたちがいない状況でやるのか、子どもたちがいてる状況でやるのかっていうふうな話も、やっぱちょっと聞いとくと先ね、対応できる部分は対応しておいたほうがいいだろうし。
- ・子どもらにはそっち近寄るなよっていう、親からの話と、学校側からの話で一致させ

ておかないかね。

- ・そういったところもやっぱ心配事の一つなんで。

(中條生野区教育担当課長)

- ・一般的な話としてなんですけれど、入札のスケジュール自体は公表、実際に公告をされ、公告をされた時点ではその案件として公表という扱いになりますので、その時点では、今、ご懸念いただいている点では、正式に公表されている入札案件として、その案件が公表されていますという情報提供はさせていただけると思うんですけれども。
- ・その上で、実際の入札が終わって、仮の業者が決まった後は、本契約が、ここに書いていますように、議会の承認等が終わってから、正式に契約締結になりますので、実際の工事の具体的なスケジュールの打ち合わせができるのは正式にその契約ができてからという話になりますので、ちょっと大分先になるかと思います。
- ・いつぐらいに業者来るのかという話とかは、もし来る場合には学校ともご相談した上での調整になると思いますのでその辺りは随時学校と情報共有させていただきながらの対応になると思います。

(委員)

- ・わかりました。

(中條生野区教育担当課長)

- ・あと、今日ですねちょっとご欠席のご連絡いただいた方が大分多い形にもなっておりまして、出席いただいている方が少ないということもございますので、この検討会議のニュースの出し方もなんですけれども、今日会議にいらっしゃらない方につきましても、今日いただいているご議論の内容についても共有をさせていただいて、その上で、議案の方は別途見ていただいているところもあるかと思うんですけれども、ご意見も改めて確認させていただいて、その上で、この会議のニュースの表現になりますけれども、第6回の開催のされ方としては、今日ご出席いただいている方の人数だけではなく、書面の形になるんですけれども、別途確認させていただいている人数も含めるような形で、表現の仕方はまた検討しますけれども、そういう形で周知展開させていただけたらと思っておりますので、その辺りもご承知おきをいただけたらと思います。

(委員)

- ・お世話になります。
- ・今、運動場の使用とかいろんな話出て、私どもはちょっと立場が違うんでね。言われてみれば、逆の立場だったら本当に一番心配するところかなと思うんですけど。

- ・この下の全体工事のスケジュールの中で、校舎解体っていう時期がずれますよね。今現状西校舎は使われているんですかね。今の古い校舎は。大分使っているんですか。それはこっちの校舎には入らないんですか。
- ・それだけ例えば仮設にというわけじゃない。僕が言いたかったのは校舎解体したあと。例えばおそらく今さっきの意見、どんなスケジュールになるかっていうと、この今予定では校舎の増築が令和7年の中頃からってなりますよね。
- ・せめてその期間だけでも、校舎の解体を先にして、例えば仮設の運動場と、もちろん埋設物だとか、いろいろあるとは思いますが。例えばその時期、たとえ1年か1年半でも仮設の運動場、盛り土でもしてっていう形で使うっていうことは、できないんですかね。
- ・おそらく令和6年3月に教育委員会の会議で決定されて、入札が大体その辺になるのか、議会に出したとしても令和6年の春ぐらいに、5月か何月かの議会ぐらいになったとして、そこからまだ1年ぐらいこれ空くんですよね。
- ・だからもしそのもう校舎、解体そのものが、もう改築が前提で決まっているのであれば、今、もうすぐまだ令和5年の校舎解体が6年の掛かりからということになるので、このスケジュール通りか、もしくはもうちょっと調整を学校と皆さん、鶴橋小学校の中でできるのであれば、ちょっと前倒しで改築して、せめて半年でも1年でも、運動場を復活できるようにはならないもんなんですかね。どうですか。

(委員)

- ・すみません。多分、向こうが言うより僕専門なんで、それ言います。実際無理です。
- ・今、こう書いてあるところ、既存校舎改造っていうところの内容が多分みんな把握ができないものかなとは思いますが、その下の解体に関しては、解体した時、解体をするっていうのは重機も入るんですよね。ダンプとか全部入ってきます。
- ・その解体材っていうのを、もう学校の裏、東口から全部出していけないといけないっていう状態になるので。仮設の運動場っていうのは、基本不可です。そこが往来地域になるので、要は重機であつたりだとか、車がそこを通る場所になるんですよ。
- ・もう解体して、そのあと地盤改良だったりだとか基礎作ったりとかするんで。

(委員)

- ・それは変更後の予定でしょ。僕らは解体と建築は、ごめんなさい、別で考えているのと、今言われたように解体して建てていくので、時期が、解体が予定どおりにいけば次の予定の工事が入る間だけでも、更地のような状態になるのであれば使用できないのかなと。

(山東教育委員会事務局総務部学校適正配置担当課長)

- ・校舎を解体した後にそこに建てていきますので、上のスケジュールにおいてもですね、校舎を解体した後に増築工事入っていくと。

(委員)

- ・上は、変更前は、令和6年のかかりから校舎解体ですやん。それは解体も建築も同じ入札ですか。そこまで込みの入札ですか。解体は解体だけの入札じゃないんですか。

(中條生野区教育担当課長)

- ・今回既存の校舎改造と校舎の解体と校舎の増築を、ワンセットでの入札になってまして。業者が決まってきた時に、これを順を追ってやっていくんですけども、そこを同じ業者と、一連の流れということで調整をさせていただきますので、校舎の解体の期間が終わりますと校舎の増築へ直ちに入っていくという前提にはなります。
- ・実際の工事のスケジュールは学校にご迷惑かからないようにしながらの調整にはなると思うんですけども、できるだけ無駄に期間が長引かないようにという調整を、業者とさせていただくことになると思うんです。
- ・ですので、グラウンドを一定期間確保するっていうのは、ちょっとなかなか難しいかなと思っております。

(委員)

- ・既存校舎改造の内容は。

(山東教育委員会事務局総務部学校適正配置担当課長)

- ・教室改造を行う内容だと思います。

(委員)

- ・ということは、西校舎以外っていうことです。

(山東教育委員会事務局総務部学校適正配置担当課長)

- ・そういうことです。

(委員)

- ・多分それ書いといた方がええと思いますよ。既存校舎改造で、校舎下に解体って書いてしまっているんで。既存校舎、あれも既存なんで、既存ってなると全部なんですよ。
- ・言ったら、向こうの荷物をこっちに持ってきたりだとかっていうのも多分入ってくると思うんですよ。その期間があるんで。改造、なんかもうちょっといい言葉を使ってもらえたら。わかりにくいっていう状況にしかならんで。改造と言われたらまたど

つか改造するのとか、こっちなんか改造するのってなっちゃうんで。

- ・言ったら、エアコン入ってない部屋へエアコンつけるとか、そういった形なんかと思うんですけど、内容がわからない状況でこれを読んだときに、改造って何すんのっていう聞かれ方が多分僕らに聞かれる。

(山東教育委員会事務局総務部学校適正配置担当課長)

- ・表現はちょっとまた、先ほども含めてですけど、また考えさせていただきます。

(村田教育委員会事務局総務学事課担当係長)

- ・教育委員会学事課の村田でございます。
- ・詳細にどの教室をどう改造するかっていうような内容については、再入札の情報にもなってきますので、特定した部屋をこうしますとかっていうような表現はできないのかなというふうに考えています。
- ・解体する校舎は西側の校舎ということでもう、確定しますけれども、既存校舎という部分でいうと今のここの南側の校舎であつたりとか、すべてにおいて既存校舎になるのかなというふうに思いますけど、ちょっと特定のこの部屋をとかですね何教室とかっていうような表現はちょっとできないのかなというふうに考えています。

(竹中教育政策課生野区教育担当課長代理)

- ・その他、ご意見ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。
- ・本日も貴重なご意見どうもありがとうございました。
- ・ご意見を承りまして、それでまた内容の修正をかけて参りたいと思いますので、またご確認の方お願いしたいと思います。
- ・それではご意見、その他無いようでしたら、これにて本日の検討会議は終了とさせていただきます。
- ・次回の検討会議ですが、入札の実施状況等を踏まえての調整を考えております。開催時期また近づきましたら、ご連絡させていただいた上で日程調整させていただきたいと思いますので、その時はよろしくお願いいたします。
- ・本日はどうもありがとうございました。